

中央市民病院・救命救急センター6年連続全国第1位評価の獲得について

令和2年3月17日に厚生労働省から発表された「救命救急センターの評価結果（平成31年～令和元年）について」において、当院の救命救急センターが、全国292の施設中、第1位の評価を獲得いたしました。これにより、平成26年度から続く「救命救急センター全国第1位」の評価を6年連続でいただくこととなりました。

令和元年（平成31年）における当院の成績は、評価対象となる4つの機能（全45項目）のすべてにおいて高得点を獲得し、「充実段階評価」においても最高の『S』評価をいただくことができました。中でも、患者の受け入れに関する項目で、年間に受け入れた「重篤患者数」や「救急車搬送人員数」などは、全国トップレベルです。

当院では「1年365日・24時間断らない救急医療」という理念のもと、医療スタッフの昼夜を問わない懸命な努力により、安全で安心な医療の提供に努めております。しかしながら、救急患者の多数の受け入れは、円滑な病床管理と一体的に運営する必要があります。安全で安心な医療の提供を継続的なものにするためにも、当院での治療を終えた患者を受け入れていただける地域医療機関との連携が、ますます重要となってまいります。

今後とも中央市民病院は、地域医療機関と一体となり、神戸市民にとっての「最後の砦」として、断らない救急医療を提供・実践してまいります。

『救命救急センターの評価結果（平成31年～令和元年）について（厚生労働省HP）』

□総合評価結果（全292施設中）

順位	病院名	点数
1	神戸市立医療センター中央市民病院	100
1	聖マリアンナ医科大学病院	100
3	東京医科歯科大学医学部附属病院	99
3	東海大学医学部附属病院	99
3	和歌山県立医科大学附属病院	99
6	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	98
6	信州大学医学部附属病院	98
6	藤田医科大学病院	98
6	大阪市立総合医療センター	98